

# 資料編

## ～目次～

- 1：地形・まちの成り立ち
  - (1) 東京都全体の地形図
  - (2) 文京区の地形図
  - (3) 市街地の変遷
    - ①江戸末期（1843年）
    - ②大正（1916年）
    - ③平成（2006年）
- 2：文京区の景観特性に関する資料
  - (1) 景観特性基準が適用される場所
    - ①主な坂道の位置図（坂道基準）
    - ②歴史・文化的建造物等の位置図（歴史・文化的建造物等基準）
    - ③まちのまとまりの位置図（まちのまとまり基準）
    - ④幹線道路等の位置図（幹線道路等基準）
    - ⑤拠点の位置図（拠点基準）
    - ⑥緑のまとまりの位置図（緑のまとまり基準）
  - (2) 文の京ロード・サポート、景観づくり活動賞、公共施設の位置図
- 3：景観特性マップ

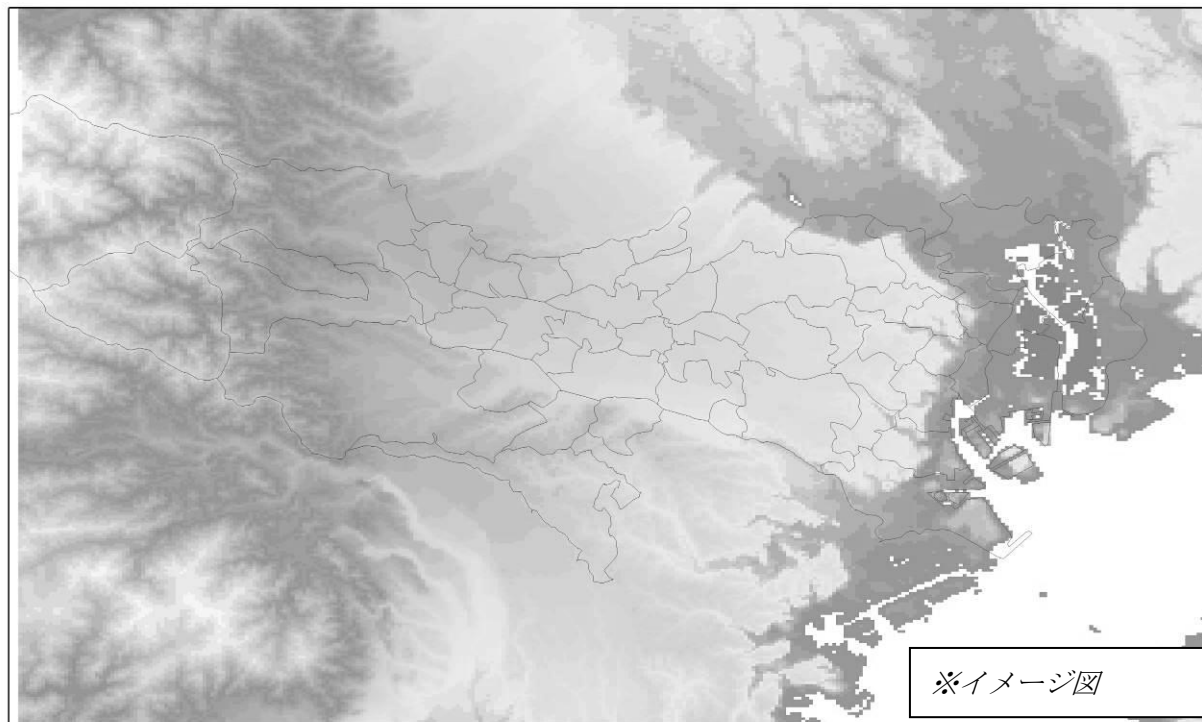
\*坂道、歴史・文化的建造物等、まちのまとまり、幹線道路等、拠点、緑のまとまり、及び寺社、商店街などを全てプロットした地図

  - (1) 区全域
  - (2) 地区別
- 4：マンセル表色系（色相・明度・彩度の説明）
- 5：区民の景観への意識調査

\*第22回文京区政に関する世論調査（平成24年度）の結果
- 6：計画策定の体制・経緯
- 7：用語集

# 1：地形・まちの成り立ち

## (1) 東京都全体の地形図

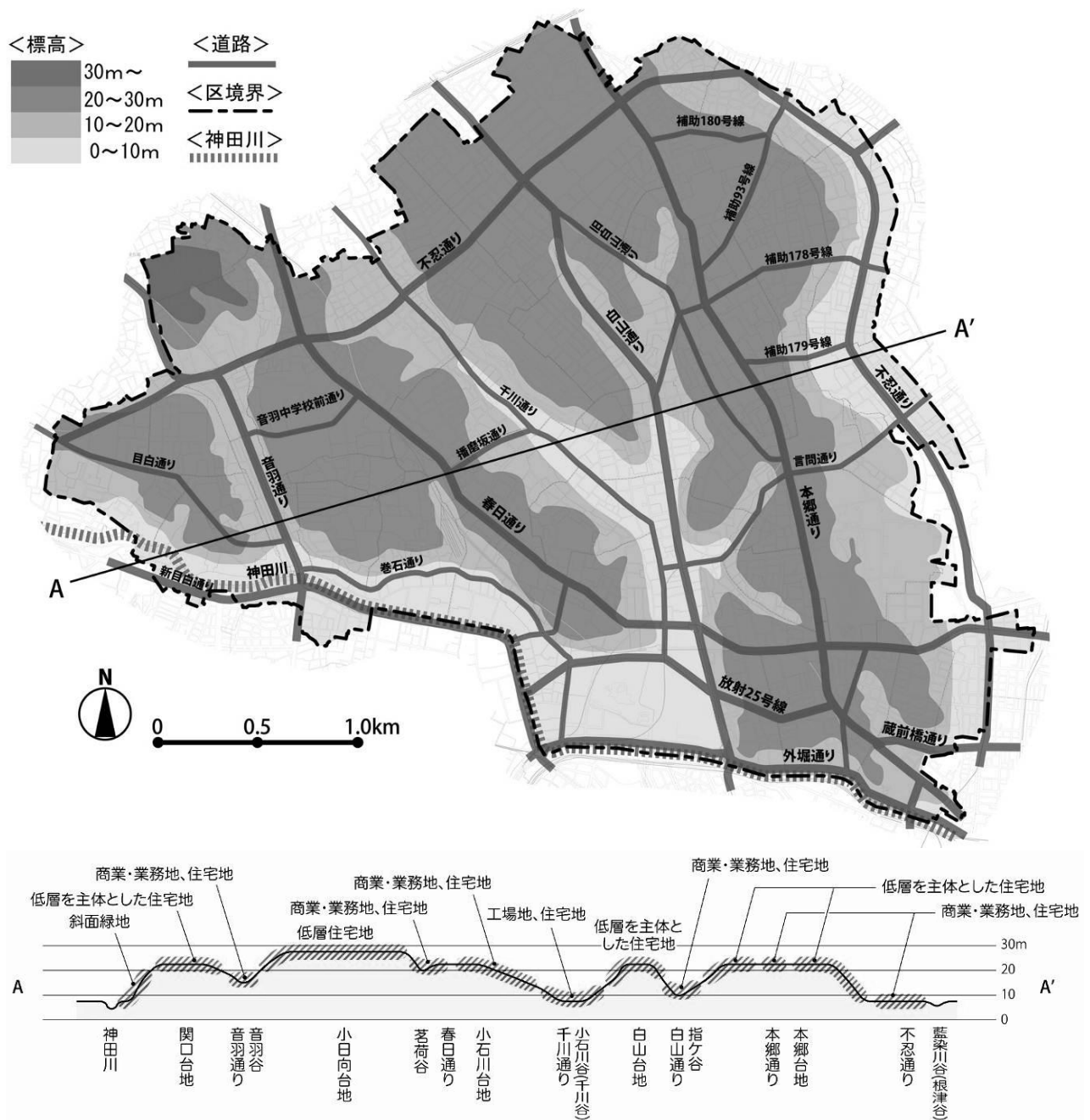


「国土数値情報（標高・傾斜度細分メッシュデータ），国土交通省」より作成

文京区は、青梅市を頂点とする扇状地状の武蔵野台地の最東端に位置しており、東側の隣接地域には中川・荒川低地が広がっている。高度は、後楽1丁目の海拔 3.1mを最低に、大塚 5・6丁目、目白台 3丁目、小日向 2丁目付近で海拔 31mを越えている。低地の部分の平均高度は海拔 10m以下、台地の部分の平均高度は海拔 20～24mである。

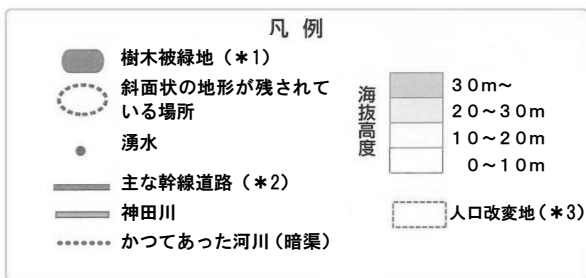
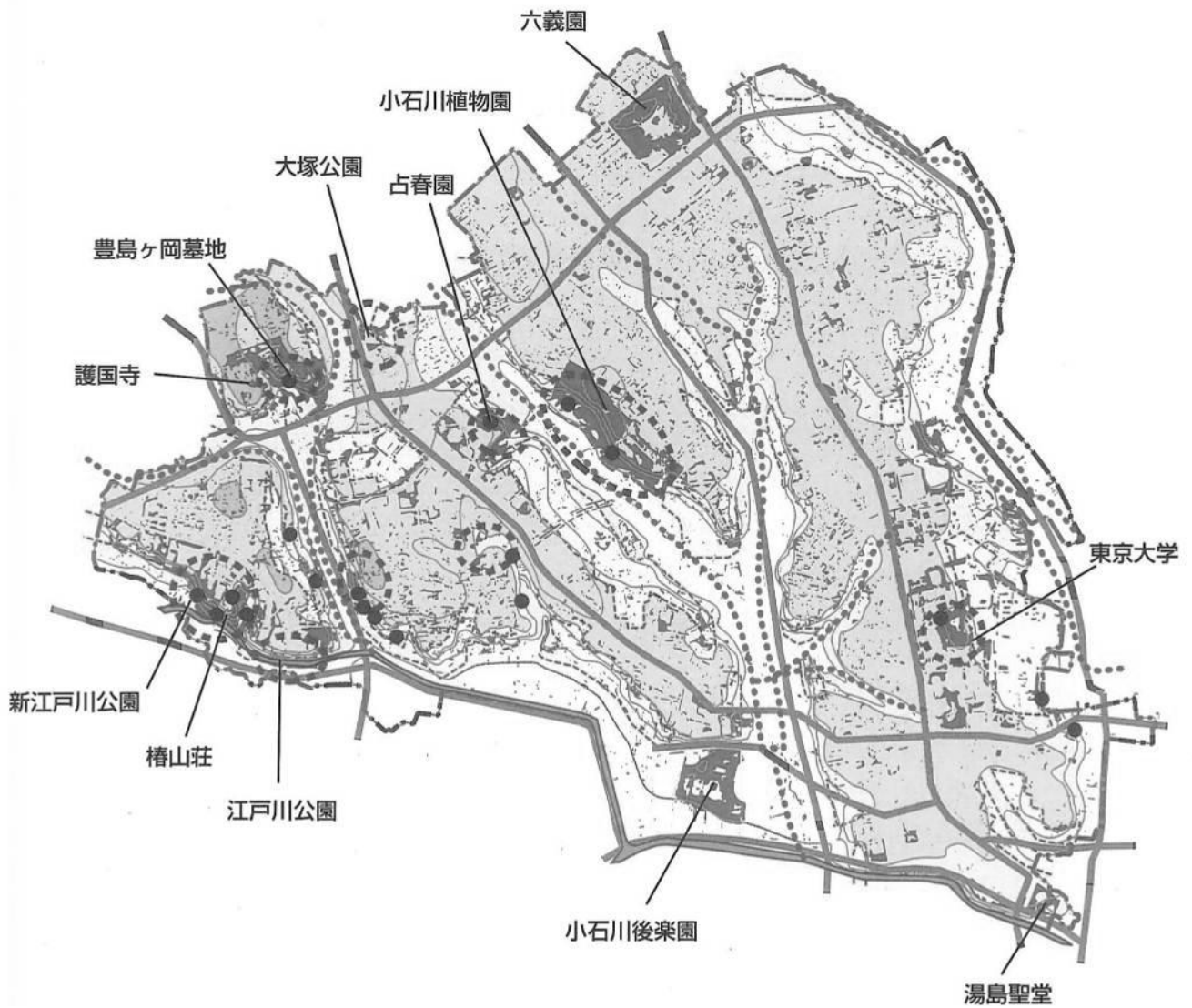
千代田区、新宿区、豊島区、北区、荒川区、台東区に接しており、面積は 11.31km<sup>2</sup>で、23区中 20番目の大きさである。

## (2) 文京区の地形図



「文京区都市マスタープラン（平成23年）,文京区」より作成

主に関口台地、小日向台地、小石川台地、白山台地、本郷台地の5つの台地と、坂、台地に囲まれたいくつもの低地から成り立っている。低地は、縄文時代の末期頃から海水が後退し、川によって浸食されてできたものである。さらに、地面に潜って伏流水となって流れている地下水が、台地の縁で湧水となって出て、この湧水が樹枝状の小さな谷を刻んでいる場合もある。本区は、台地と低地が複雑に入り組んだ地形を有しており、多くの坂道や、斜面緑地や湧水を利用した緑豊かな庭園、地形に応じた土地の使い分けにより発展してきた個性的なまちのまとまりなどが特徴となっている。



**(\*1) 樹木被覆地**

樹林地・植栽地・草地等で被われた土地 (緑被地) のうち、樹木・竹に被われた区域

**(\*2) 主な幹線道路**

主に計画幅員が 25m 以上の道路を記載

**(\*3) 人口改変地**

人工的に造成された土地

「緑の基本計画 (平成 11 年, 文京区)」及び「わがまち文京 (平成 11 年, 文京区)」より作成

地下水が台地の縁で湧水となって出ている地域には、現在でも多くの緑地が存在する。関口台地の南斜面下には、江戸川公園や新江戸川公園、榎山荘などがあり、雑司ヶ谷台地の末端には護国寺が、白山台地の斜面には小石川植物園があり、さらに小石川台地の下の小石川後樂園、本郷台地の湯島神社、根津神社、東京大学の三四郎池などが挙げられる。これらは、江戸時代に区内の各地に置かれた多くの大名屋敷や寺社に由来するものが多く、そこには、斜面地などの樹林と豊かな湧水や上水を用いた池を中心とした日本庭園がつくられ、明治時代以降、現在に至るまで良好に引き継がれてきた。

また、明治初期頃までは、谷に沿って複数の河川が見られたが、洪水対策等のために暗渠となり、現在では神田川以外の河川は姿を消している。

### (3) 市街地の変遷

#### ①江戸末期(1843年)

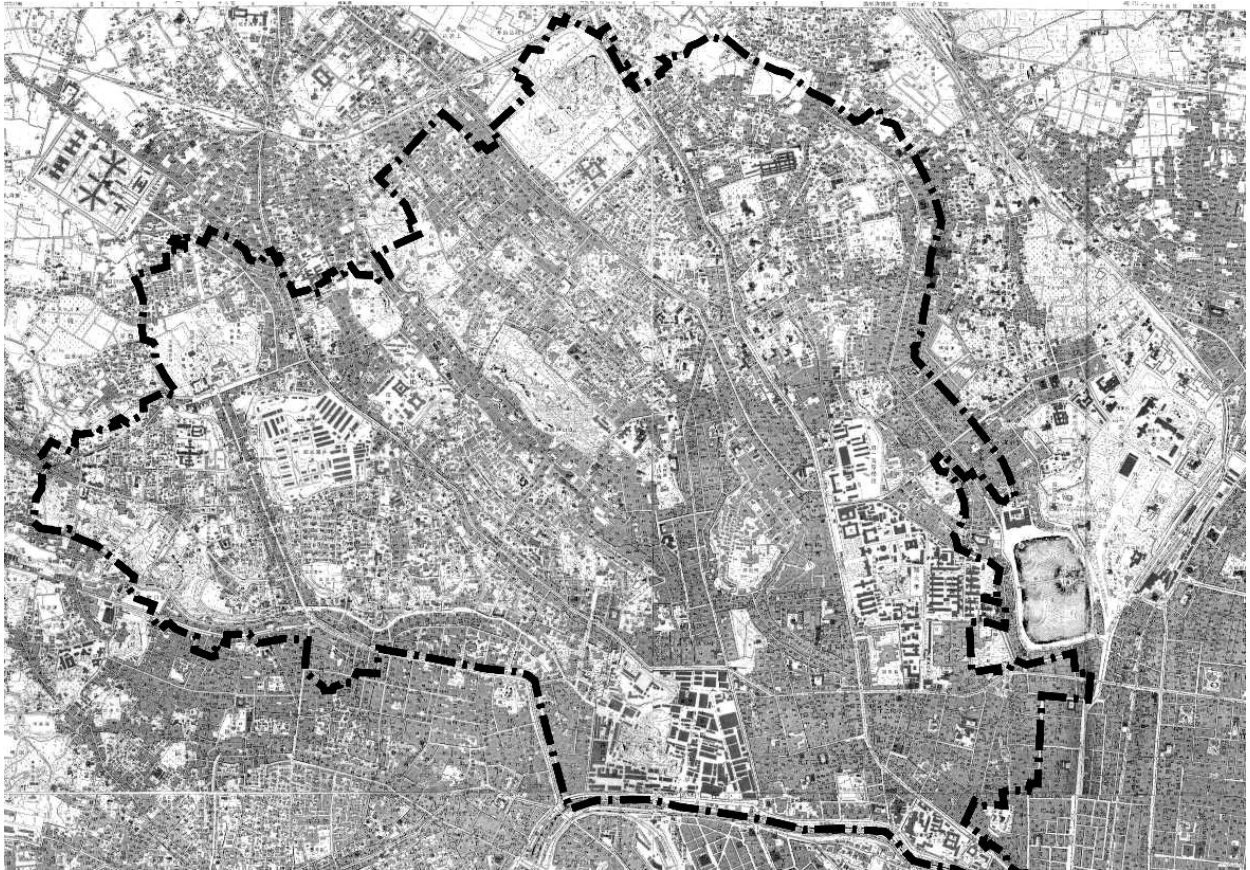


「天保改正御江戸大繪圖(江戸大繪圖集成), 人文社」より作成

江戸時代には、江戸城の隣接地域として市街地の開発整備が進められた。

「明暦の大火」(1657年)後に、加賀藩前田家上屋敷や水戸藩上屋敷など多くの大名屋敷や旗本屋敷などが置かれるようになり、武家のベッドタウンともいえる地域であった。また、傳通院や護国寺、根津神社など多くの寺社仏閣が集積し、その周辺では門前の町屋が形成された。さらに、東海道に次ぐ重要な街道といわれた中山道をはじめ、南北に刻み込まれた谷に沿って複数の街道が通り、街道筋には商家が立ち並び、商業活動も活発に行われるようになった。本区は、台地には大名屋敷や武家地が多く、低地には町民の家屋が密度高く集積したまちを形成しており、広い範囲で市街地化していた。

## ②大正（1916年）



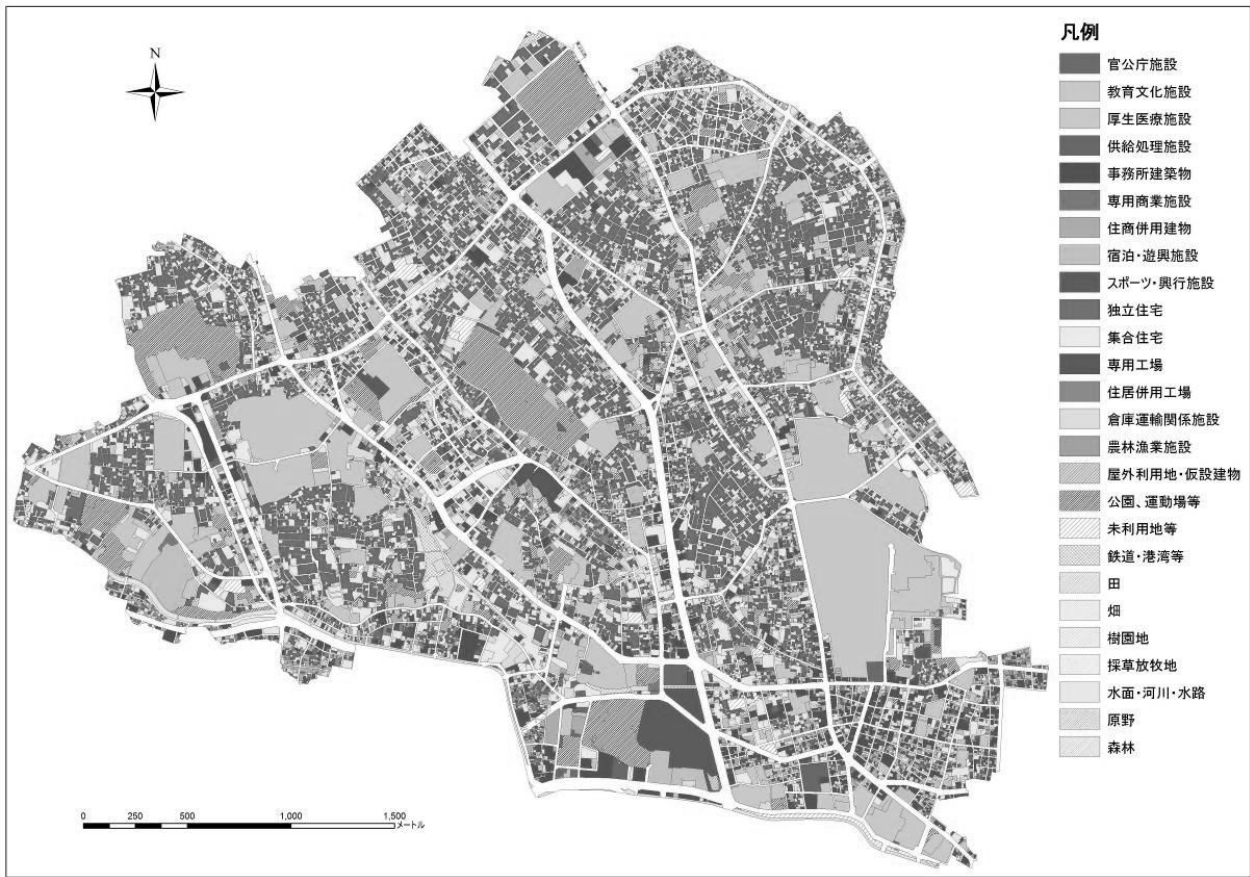
「一万分一地形圖（首都及近郊地形圖），大日本帝國陸地測量部」より作成

明治以降、台地の広大な武家屋敷は、大学や公園用地、公共用地、軍用地などとして活用されるようになった。特に教育施設が多く集積し、旧加賀藩前田家上屋敷は帝国大学（現東京大学）となり、昌平坂学問所跡地に師範学校（旧東京教育大学）、女子師範学校（現お茶の水大学）が設立されたほか、多くの官立、私立学校が区内に設立された。それに伴い、学者・文化人・学生が多く居住するようになり、坪内逍遙や樋口一葉、森鷗外、夏目漱石、石川啄木など多くの文人が住んだほか、この台地が当時の官員や文化人の憧れの地となり、教育・文化施設の集積する文教の地として、また、山の手のまち、屋敷町として発展した。

第一次世界大戦（1914年～1918年）を迎えると、日本経済は著しい発展を遂げ、東京を中心に人口が急増し続けた。本区は、明治には阿部家により西片が、大正には岩崎家により大和郷などが開発されたほか、多くの旧武家地が宅地化されたこともあり、急激に人口が増加した。また、東京大学を中心として書籍や雑誌の需要が多かったことや、工場を立地するための安くて広大な用地が確保できたことなどから、印刷・製本業や医療機器製造の密集地域となったほか、本郷には旅館や下宿屋などが軒を並べるようになった。

明治・大正の頃から路面電車が開通しており、開通区間が拡張に伴い、区内のほとんどの区域で市街地化が進んだ。

### ③平成（2006年）



「H18 年度土地利用現況調査」より作成

昭和になると、区内のほぼ全域に路面電車が開通したことによって市街化が急速に進んだ。かつて存在していた複数の河川は、洪水対策等のため神田川を除いてすべて暗渠化され、その上部空間は道路や路面電車の線路として利用されるようになった。

また、太平洋戦争（1941年～1945年）では、数回の爆撃を受けて区内の大半が焼け野原となったが、千駄木の一部から根津、弥生、西片、本郷にかけての一带や目白台などは戦災を免れており、当時の町割りや木造住宅などが残っている地域もある。

昭和22年（1947年）に小石川区と本郷区が合併し、文京区が誕生した。戦災復興や高度経済成長によりまちの状況は変化し、昭和末期からは都心部からの影響を受け、建築物の中高層化が進んだ。

## 2：文京区の景観特性に関する資料

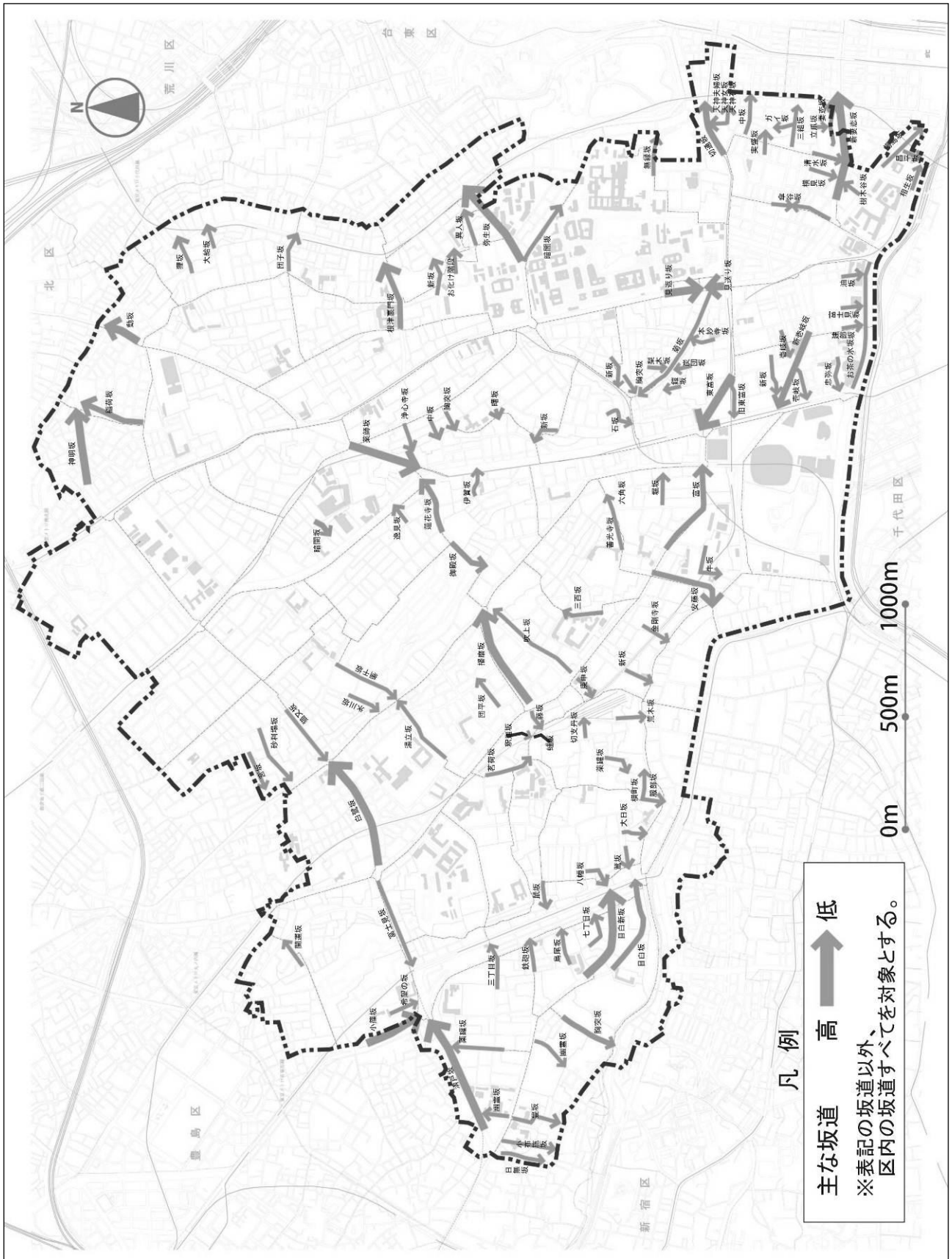
### (1) 景観特性基準が適用される場所

#### ① 主な坂道の位置（坂道基準）

##### ○ 主な坂道の一覧

- |                        |                       |                       |
|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1 相生坂（昌平坂）             | 40 新坂（福山坂）            | 76 善光寺坂               |
| 2 昌平坂（団子坂）             | 41 曙坂（徳永坂）            | 77 三百坂（三貂坂）           |
| 3 湯島坂（明神坂・本郷坂）         | 42 胸突坂（峰月坂・新道坂）       | 78 御殿坂（大坂・富士見坂・御殿表門坂） |
| 4 樹木谷坂（地獄谷坂）           | 43 中坂                 | 79 吹上坂（禿坂）            |
| 5 妻恋坂（大超坂・大長坂・大帳坂・大潮坂） | 44 浄心寺坂（お七坂）          | 80 播磨坂                |
| 6 新妻恋坂                 | 45 薬師坂（薬師寺坂・浄雲寺坂・白山坂） | 81 団平坂（丹平坂・袖引坂）       |
| 7 清水坂                  | 46 伊賀坂                | 82 金剛寺坂（蝙蝠坂・新鷲坂）      |
| 8 横見坂（横根坂）             | 47 蓮華寺坂（蓮花寺坂・御殿裏門坂）   | 83 新坂（今井坂）            |
| 9 立爪坂（芥坂）              | 48 逸見坂                | 84 荒木坂                |
| 10 三組坂                 | 49 暗闇坂                | 85 庚申坂（切支丹坂）          |
| 11 ガイ坂（芥坂）             | 50 暗闇坂                | 86 切支丹坂（幽霊坂）          |
| 12 実盛坂                 | 51 弥生坂（鉄砲坂）           | 87 藤坂（富士坂・禿坂）         |
| 13 中坂（仲坂）              | 52 異人坂                | 88 釈迦坂                |
| 14 天神石坂（天神男坂）          | 53 お化け階段              | 89 蛙坂（復坂）             |
| 15 天神女坂                | 54 新坂（権現坂・S坂）         | 90 茗荷坂                |
| 16 天神夫婦坂               | 55 根津裏門坂              | 91 薬罐坂（野罐坂）           |
| 17 切通坂                 | 56 団子坂（潮見坂・千駄木坂・七面坂）  | 92 横町坂                |
| 18 無縁坂（武縁坂）            | 57 大給坂                | 93 服部坂                |
| 19 傘谷坂                 | 58 狸坂                 | 94 大日坂（八幡坂）           |
| 20 油坂（揚場坂）             | 59 動坂（不動・堂坂）          | 95 鷲坂                 |
| 21 富士見坂                | 60 稻荷坂                | 96 八幡坂                |
| 22 建部坂（初音坂）            | 61 神明坂                | 97 鼠坂                 |
| 23 お茶の水坂               | 62 網干坂（網曳坂）           | 98 目白坂（不動坂）           |
| 24 忠弥坂                 | 63 氷川坂（簸川坂）           | 99 目白新坂（新坂・椿坂）        |
| 25 老岐坂（老岐殿坂）           | 64 湯立坂（湯坂）            | 100 鉄砲坂               |
| 26 新老岐坂                | 65 宮坂                 | 101 三丁目坂              |
| 27 新坂（外記坂）             | 66 砂利場坂               | 102 鳥尾坂               |
| 28 東富坂（真砂坂）            | 67 猫又坂（猫狸坂・猫股坂）       | 103 七丁目坂              |
| 29 旧東富坂（鳶坂・飛坂）         | 68 白鷺坂                | 104 胸突坂（水神坂）          |
| 30 見送り坂                | 69 富士見坂               | 105 幽霊坂               |
| 31 見返り坂                | 70 開運坂                | 106 豊坂                |
| 32 本妙寺坂                | 71 富坂（西富坂・飛坂・鷲坂）      | 107 小布施坂              |
| 33 炭団坂                 | 72 牛坂（鮫干坂・蠣殻坂・潮見坂）    | 108 日無坂（東坂）           |
| 34 梨木坂（梨坂）             | 73 安藤坂（網干坂・安藤殿坂）      | 109 幽霊坂（遊霊坂）          |
| 35 鍍坂                  | 74 堀坂（宮内坂・源三坂）        | 110 薬罐坂（夜寒坂）          |
| 36 菊坂                  | 75 六角坂                | 111 清戸坂（清土坂）          |
| 37 胸突坂                 |                       | 112 小篠坂（小笹坂）          |
| 38 新坂                  |                       | 113 希望の坂              |
| 39 石坂                  |                       |                       |





## ②歴史・文化的建造物等の位置（歴史・文化的建造物等基準）

### ○歴史・文化的建造物等の一覧

#### ◇国指定重要文化財（建造物）

- 1 護国寺本堂
- 2 護国寺月光殿（旧日光院客殿）
- 3 旧加賀屋敷御守殿門（赤門）
- 4 根津神社本殿、幣殿、拝殿、唐門、西門、透塀、楼門
- 5 旧東京医学校本館
- 6 旧磯野家住宅主屋表門土地

#### ◇国指定特別史跡及び特別名勝

- 7 小石川後楽園

#### ◇国指定特別名勝

- 8 六義園

#### ◇国指定史跡等

- 9 湯島聖堂

#### ◇都指定有形文化財（建造物）

- 10 半床庵
- 11 湯島天満宮表鳥居
- 12 求道会館
- 13 旧細川侯爵邸

#### ◇都指定史跡

- 14 井上哲次郎宅跡
- 15 徳田秋声旧宅
- 16 駒込名主屋敷

#### ◇都指定名勝

- 17 旧安田楠雄邸庭園

#### ◇区指定有形文化財（建造物）

- 18 日本女子大学・成瀬記念講堂
- 19 吉祥寺経蔵
- 20 護国寺大師堂
- 21 護国寺薬師堂
- 22 護国寺惣門
- 23 護国寺鐘楼
- 24 講安寺本堂および庫裏
- 25 西教寺表門（朱殿門）
- 26 護国寺仁王門
- 27 旧成瀬仁蔵住宅（日本女子大学成瀬記念館分館）

#### ◇国登録有形文化財（建造物）

- 28 東京大学大講堂（安田講堂）
- 29 村川家住宅主屋
- 30 村川家住宅洋館
- 31 村川家住宅蔵
- 32 村川家住宅門
- 33 弥生正緑館（渋谷家住宅洋館）主屋
- 34 弥生正緑館（渋谷家住宅洋館）庭門
- 35 新町館（三宅家住宅）
- 36 さかえビル
- 37 平野家住宅主屋
- 38 平野家住宅洋館
- 39 平野家住宅蔵
- 40 平野家住宅茶室
- 41 平野家住宅門
- 42 平野家住宅茶室門
- 43 橋本家住宅
- 44 東京大学本郷正門及び門衛所
- 45 東京大学工学部 1 号館
- 46 東京大学法文 1 号館
- 47 東京大学法文 2 号館
- 48 東京大学法学部 3 号館
- 49 東京大学工学部列品館
- 50 日本基督教団本郷中央教会
- 51 金澤家住宅主屋
- 52 金澤家住宅洋館
- 53 金澤家住宅門及び塀
- 54 はん亭
- 55 鳳明館本館
- 56 日本基督教団根津教会
- 57 日本基督教団根津教会門及び塀
- 58 島蘭家住宅主屋
- 59 棚澤書店
- 60 旧伊勢屋質店見世
- 61 旧伊勢屋質店土蔵
- 62 旧伊勢屋質店座敷棟
- 63 椿山荘三重塔
- 64 瀬川家住宅（旧古市家住宅）主屋
- 65 瀬川家住宅（旧古市家住宅）蔵
- 66 進開屋
- 67 伊勢五主屋

#### 68 伊勢五蔵

#### 69 椿山荘残月

#### 70 日本聖公会東京教区東京諸聖徒教会礼拝堂

#### 71 芦葉家住宅倉庫

#### 72 芦葉家住宅門

#### 73 お茶の水女子大学本館

#### 74 お茶の水女子大学講堂

#### 75 お茶の水女子大学表門

#### 76 お茶の水女子大学附属幼稚園園舎

#### 77 田口家住宅主屋

#### 78 東京大学野球場観覧席ダッグアウト及びフェンス

#### ◇都選定歴史的建造物

#### 79 東京大学広報センター（旧医師会事務局）

#### 80 東京大学七徳堂

#### 81 東京大学農学部 3 号館

#### ◇「文京花の五大まつり」、「朝顔・ほおづき市」、「根津・千駄木下町まつり」が開催される寺社仏閣

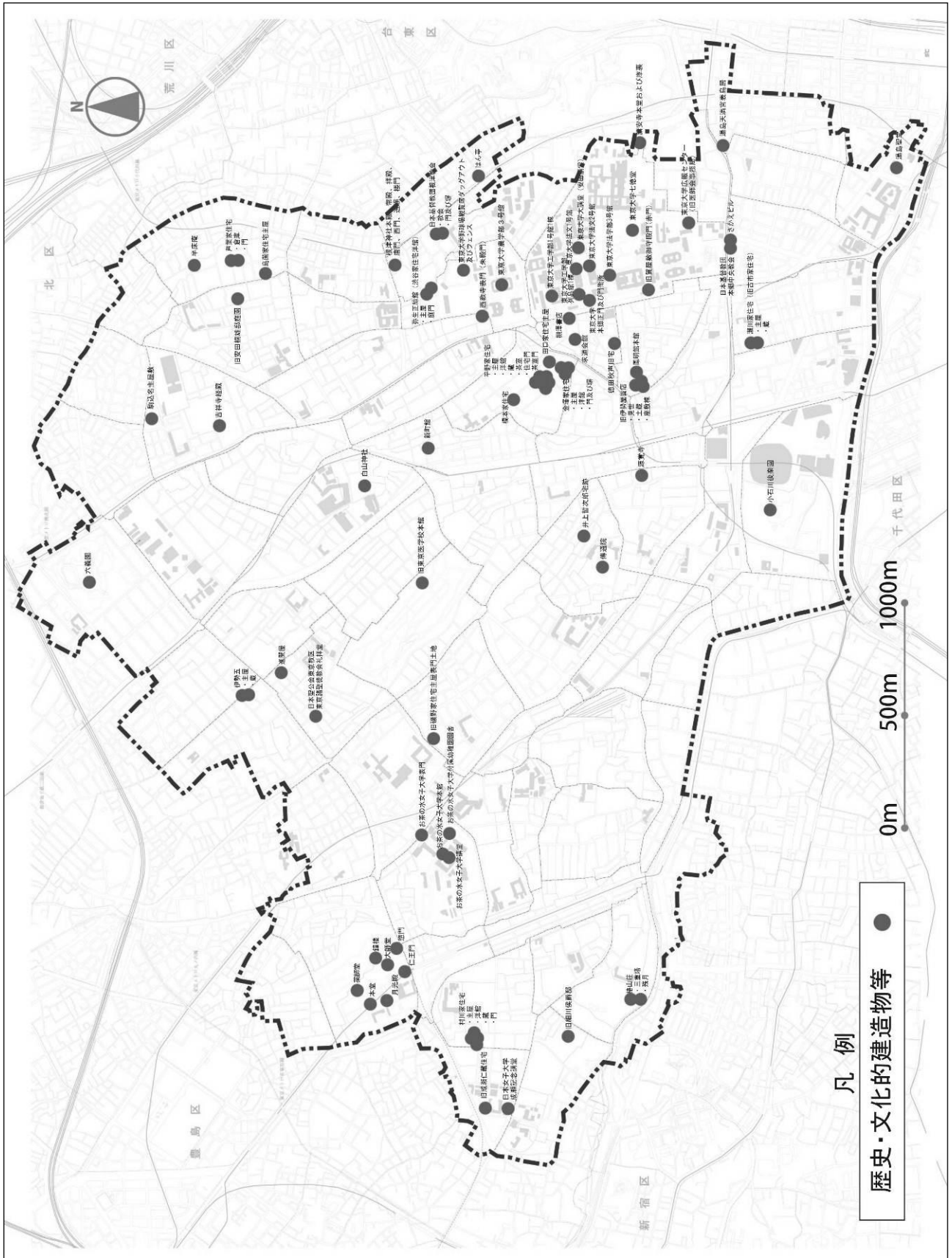
#### 82 根津神社

#### 83 白山神社

#### 84 湯島天満宮

#### 85 傳通院

#### 86 源覚寺



### ③まちのまとまりの位置（低層住宅地基準、寺町基準、下町風情あるまち基準）

#### ○まちのまとまりの一覧

##### —低層住宅地の一覧—

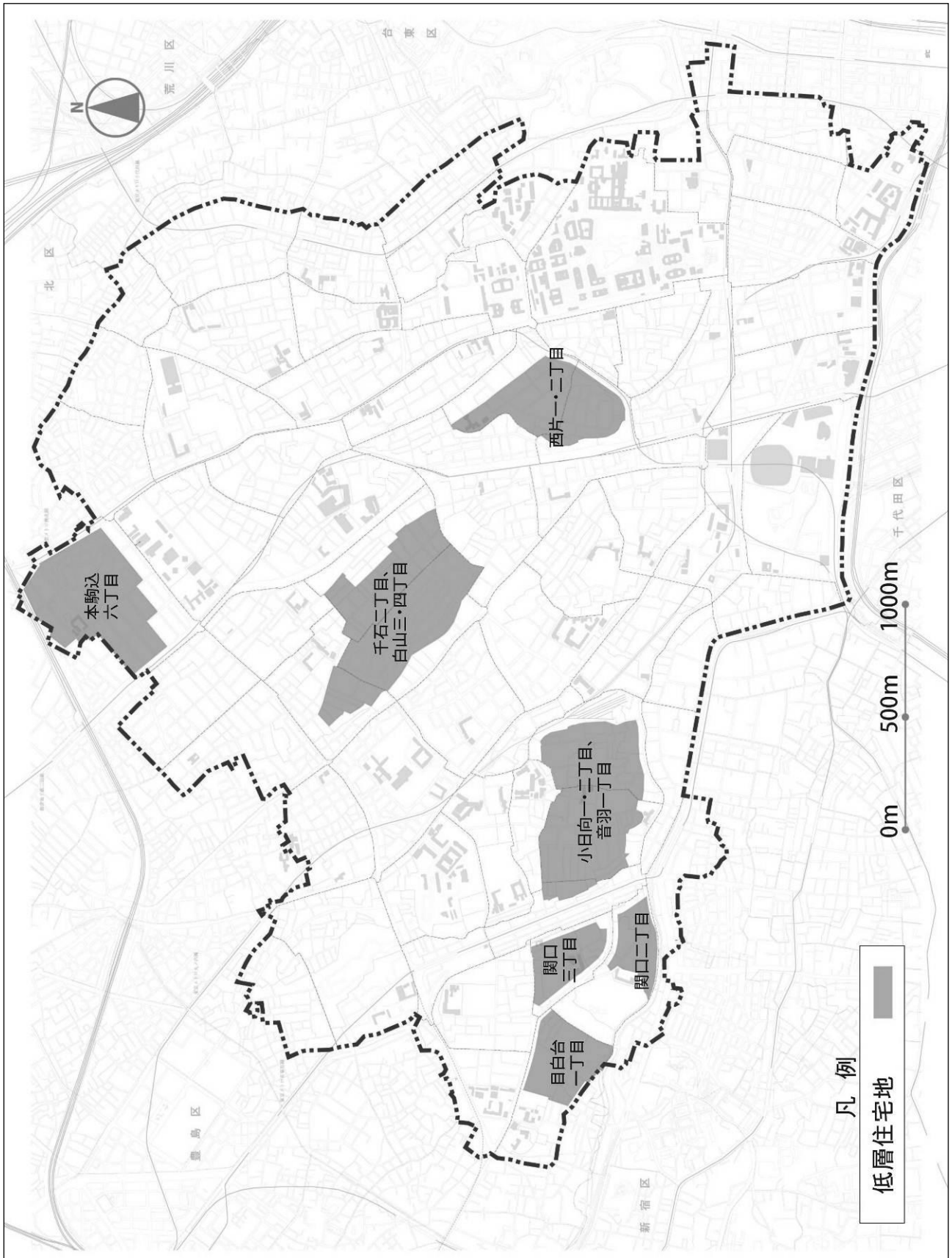
- 1 本駒込 6 丁目の一部
- 2 千石 2 丁目、白山 3 丁目、4 丁目の一部
- 3 西片 1 丁目、2 丁目の一部
- 4 関口 3 丁目の一部
- 5 関口 2 丁目の一部
- 6 小日向 1 丁目、2 丁目の一部
- 7 目白台 1 丁目の一部

##### —寺町の一覧—

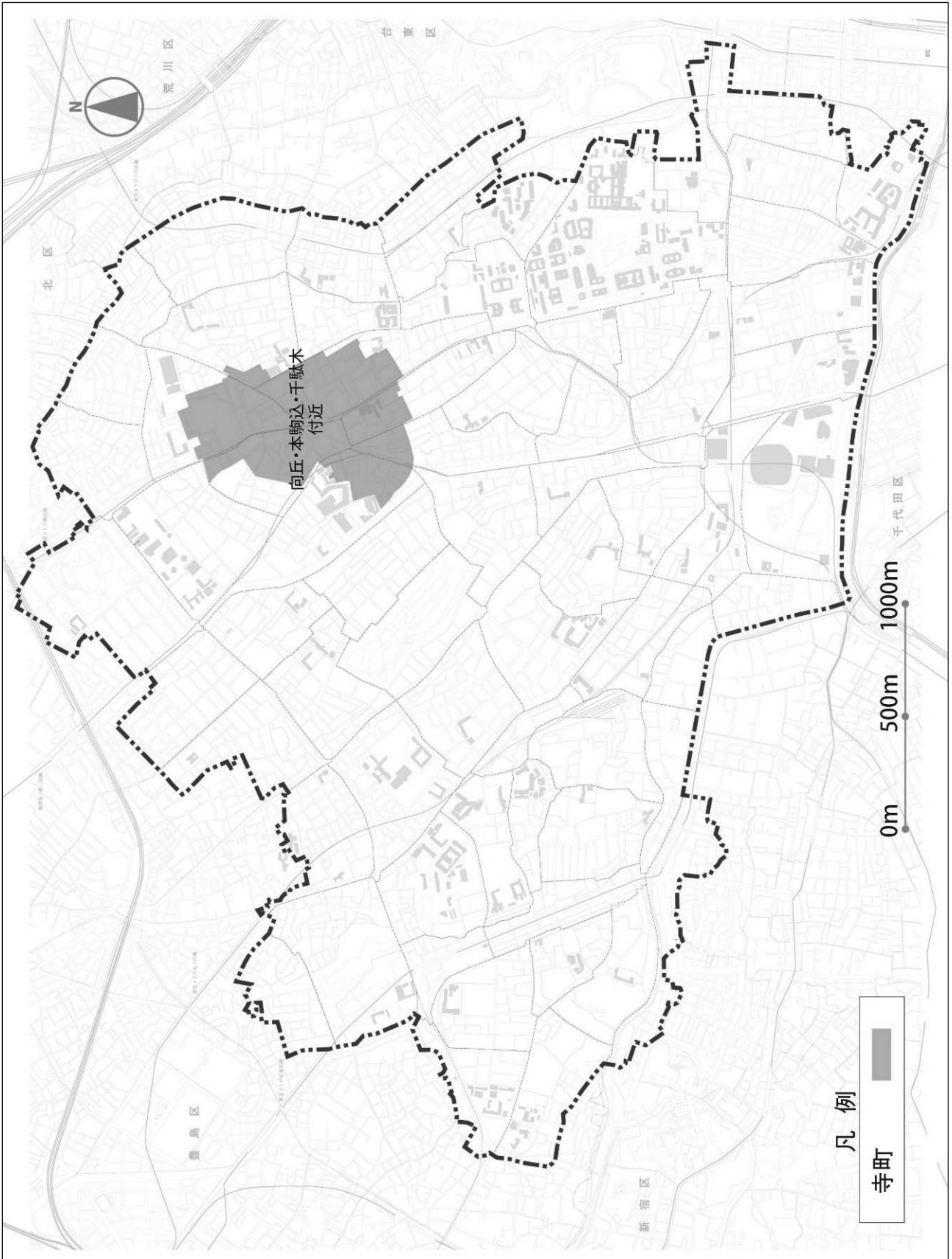
- 1 向丘、千駄木、本駒込の一部

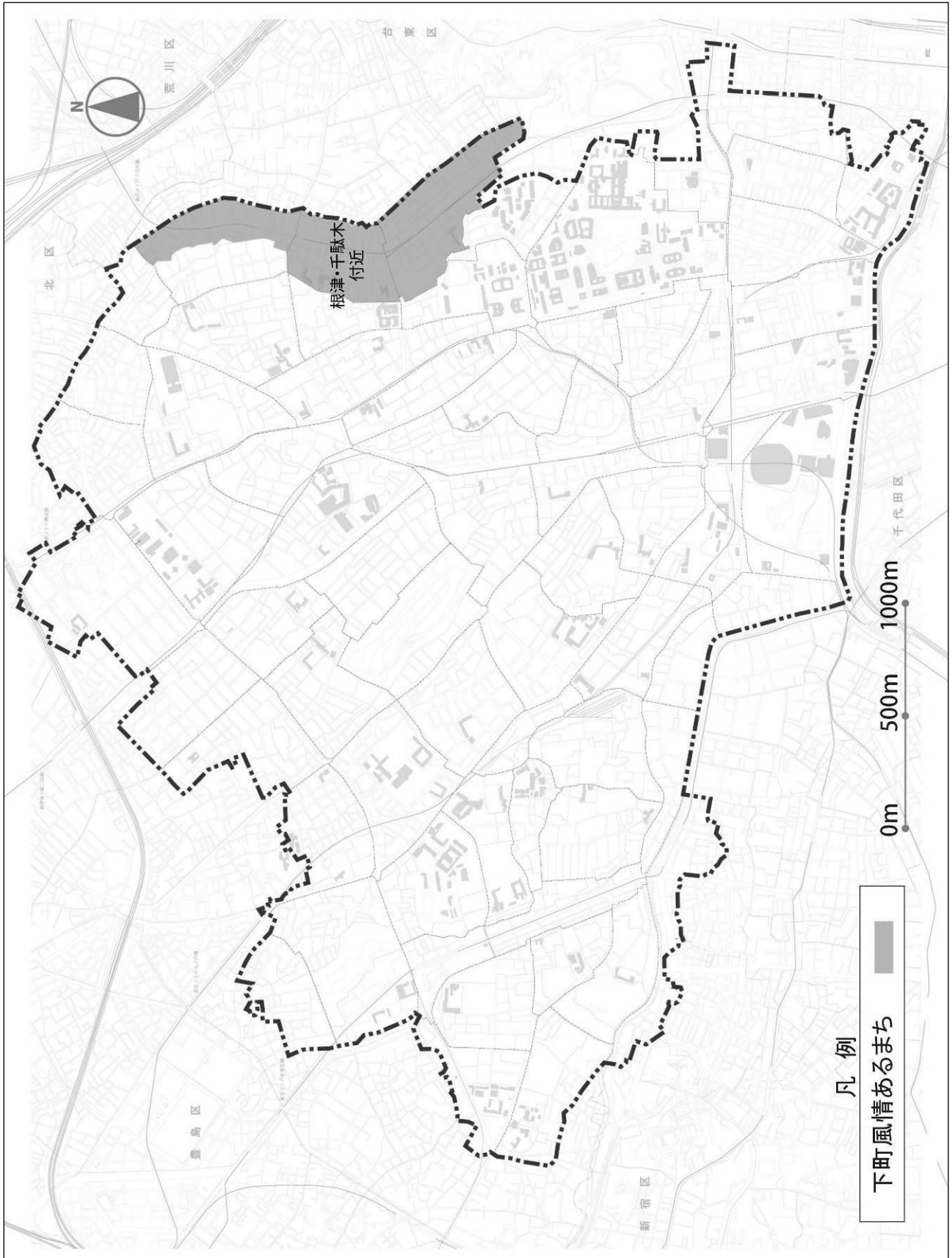
##### —下町風情あるまちの一覧—

- 1 根津一丁目及び根津二丁目、千駄木二丁目全域及び千駄木三丁目 23 番～52 番



凡例  
 低層住宅地



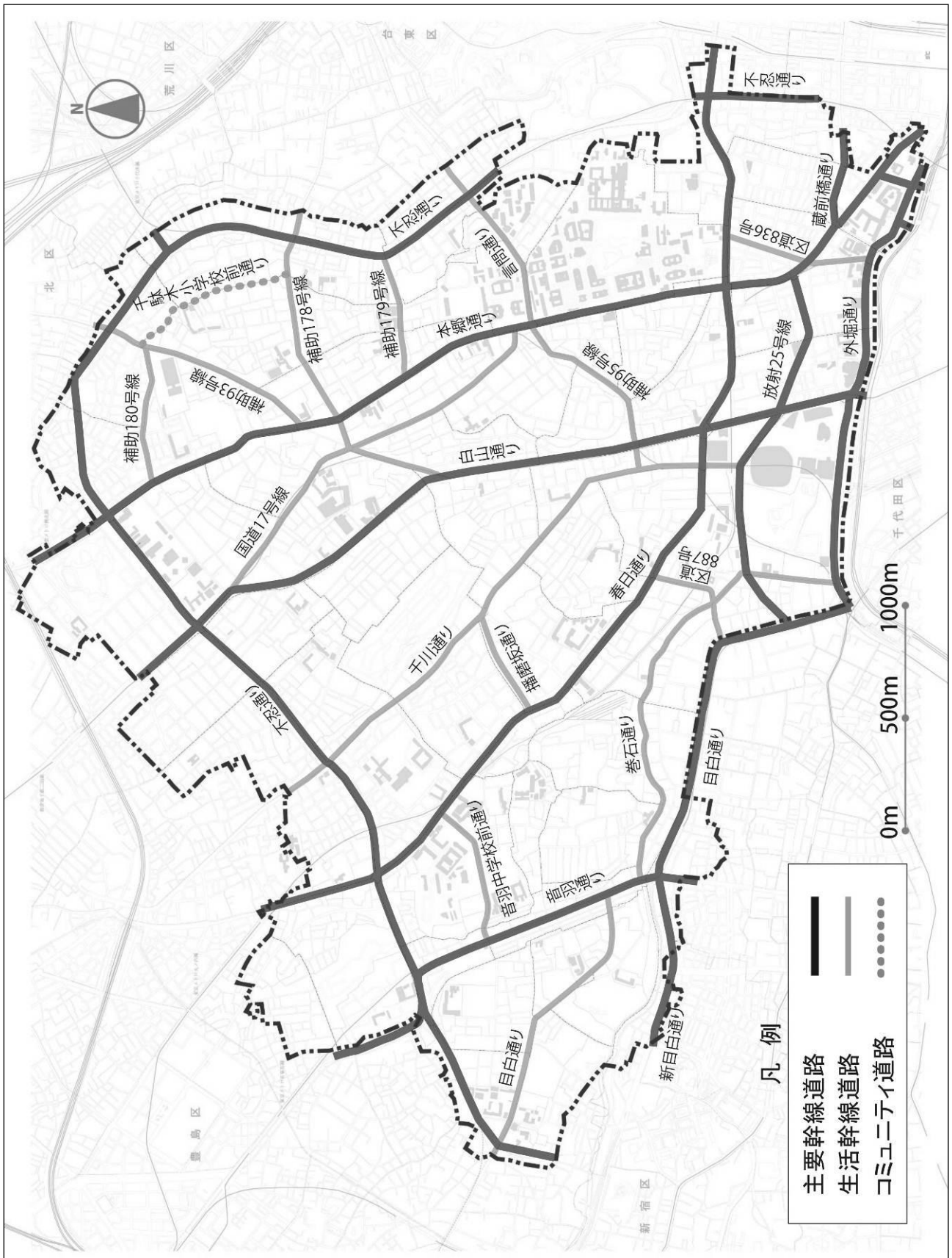


#### ④幹線道路等の位置（幹線道路等基準）

##### ○幹線道路等の一覧

- 1 主要幹線道路
- 2 生活幹線道路
- 3 千駄木小学校前通り（コミュニティ道路）

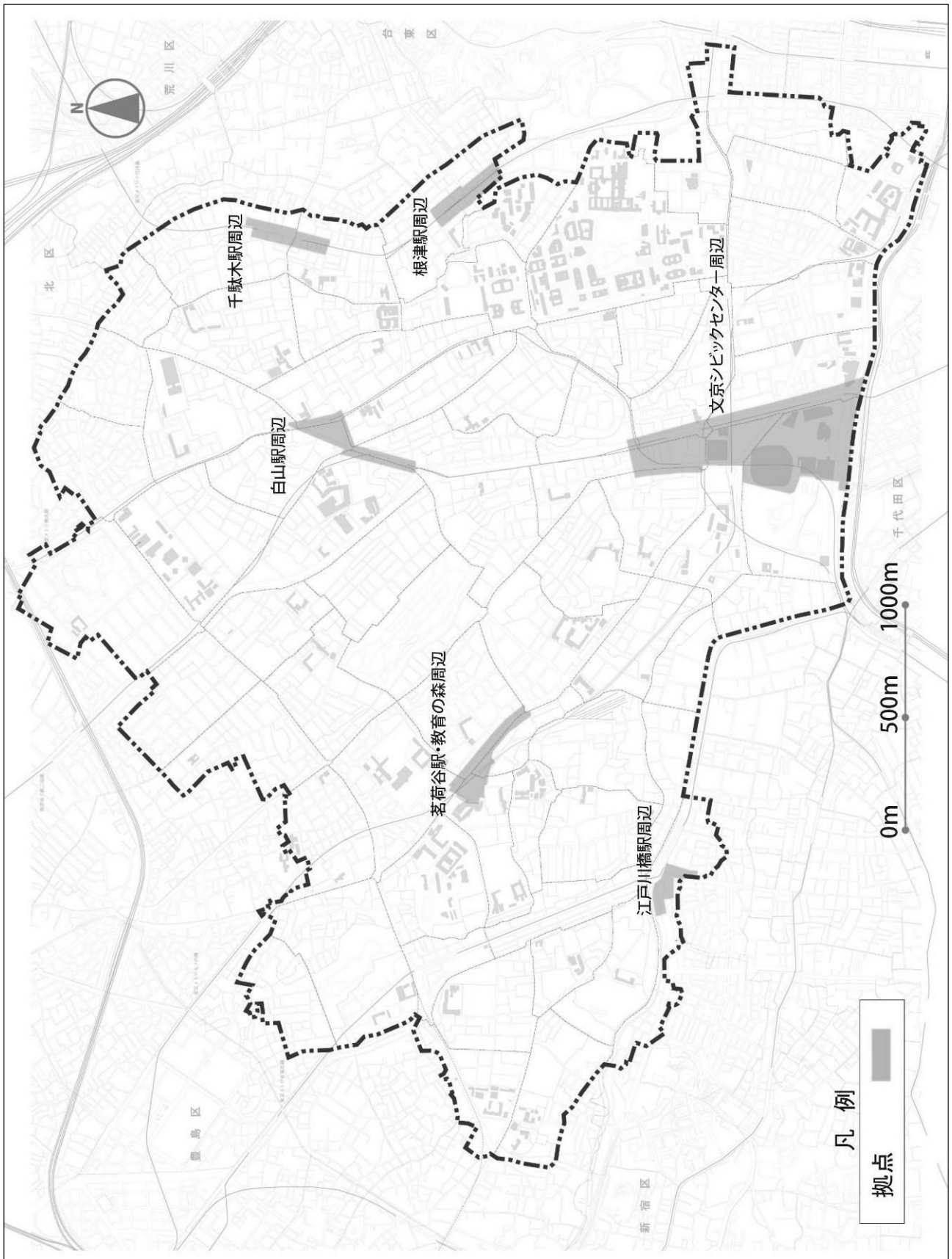




## ⑤拠点の位置（拠点基準）

### ○拠点の一覧

- 1 都心地域（文京シビックセンター周辺）
- 2 下町隣接地域（根津駅・千駄木駅周辺）
- 3 山の手地域（茗荷谷駅・教育の森公園周辺）
- 4 白山駅周辺
- 5 江戸川駅周辺



## ⑥緑のまよりの位置（緑のまよりに基準）

### ○緑のまよりの一覧

#### ◇大規模な緑のまよりに

- 1 六義園一帯
- 2 護国寺一帯
- 3 小石川植物園一帯
- 4 教育の森公園一帯
- 5 音羽中学校前通り一帯
- 6 東京大学一帯
- 7 新江戸川公園・江戸川公園一帯
- 8 小石川後楽園一帯
- 9 湯島聖堂一帯

#### ◇公園

- 10 大塚公園
- 11 元町公園
- 12 須藤公園
- 13 駒込公園
- 14 新花公園
- 15 清和公園
- 16 白山公園
- 17 江戸川公園
- 18 大塚窪町公園
- 19 久堅公園

- 20 竹早公園
- 21 窪町東公園
- 22 大塚仲町公園
- 23 富士前公園
- 24 礪川公園
- 25 切通公園
- 26 神明公園
- 27 動坂公園
- 28 新大塚公園
- 29 文京宮下公園
- 30 神明北公園
- 31 お茶の水公園
- 32 千石公園
- 33 関口台公園
- 34 神明都電庫跡公園
- 35 新江戸川公園
- 36 小日向公園
- 37 鶯籠町公園
- 38 本郷給水所公苑
- 39 六義公園
- 40 後楽公園
- 41 千駄木公園
- 42 教育の森公園
- 43 駒込林町公園

- 44 西片公園
- 45 関口三丁目公園
- 46 千石緑地
- 47 春木町公園
- 48 大塚坂下町公園
- 49 はつね広場
- 50 小石川三丁目緑地
- 51 団子坂上広場
- 52 目白台運動公園

#### ◇市民緑地

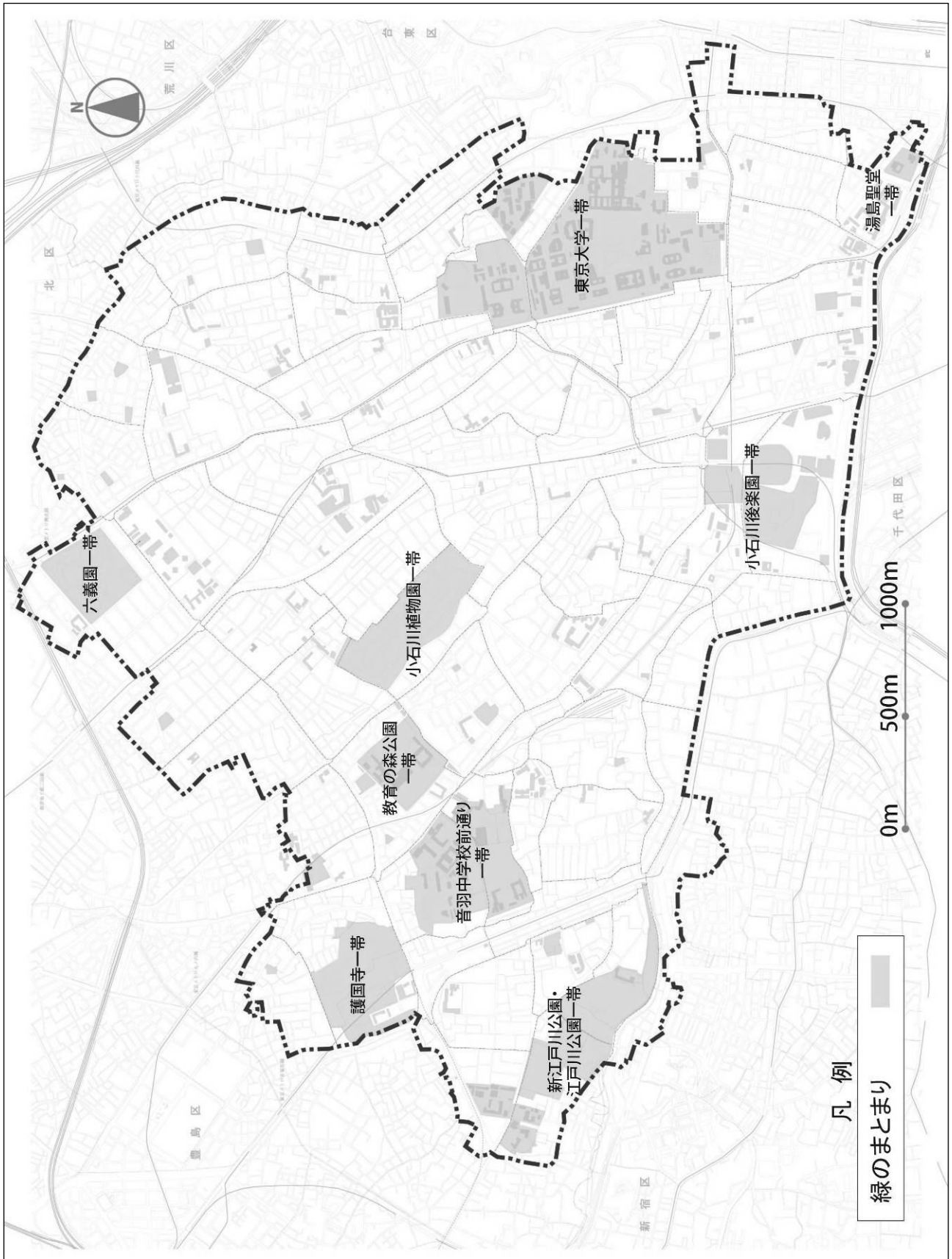
- 53 千駄木ふれあいの杜

#### ◇都立公園

- 54 小石川後楽園
- 55 六義園

#### ◇準公園

- 56 占春園
- 57 小石川植物園

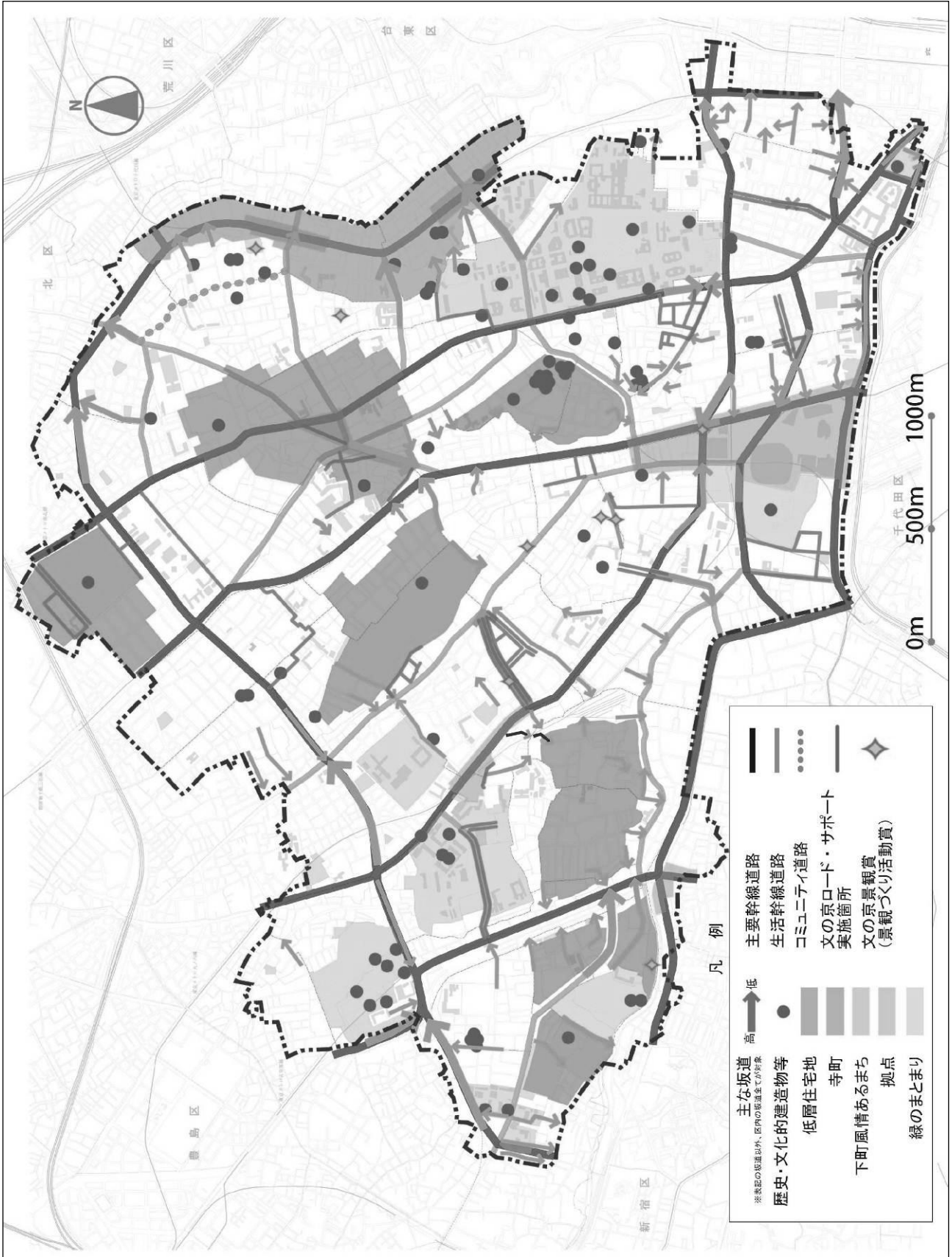


## (2) 文の京ロード・サポート、景観づくり活動賞、公共施設の位置図

※文の京ロード・サポート、景観づくり活動賞、公共施設の分布マップを掲載予定。

### 3：景観特性マップ

#### (1) 区全域



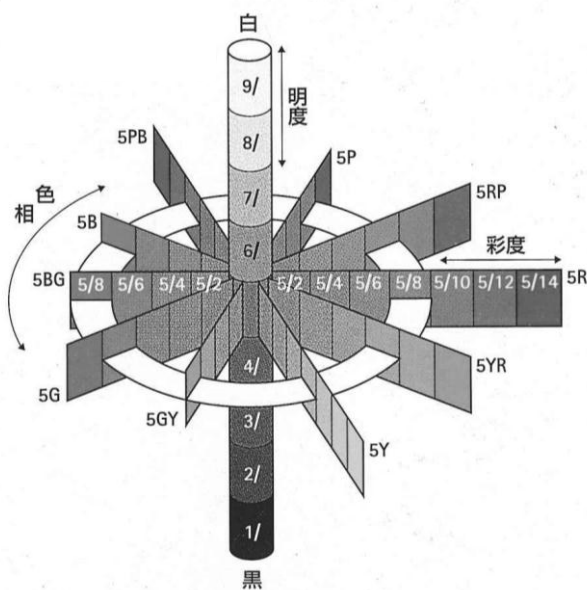
## (2) 地区別

※区全域を複数の地区に分けて景観特性を記載する予定。



## 4：マンセル表色系（色相・明度・彩度の説明）

文京区景観計画では、色彩を正確に表すための尺度として、マンセル表色系を採用しています。マンセル表色系ではひとつの色彩を「色相（いろあい）」「明度（あかるさ）」「彩度（あざやかさ）」という3つの属性の組み合わせによって表現します。



色相は、いろあいを表します。10種の基本色（赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫）の頭文字をとったアルファベット（R、YR、Y、GY、G、BG、B、PB、P、RP）とその度合いを示す0から10までの数字を組み合わせ、10Rや5Yなどのように表記します。

明度は、あかるさを0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり10に近くなります。

彩度は、あざやかさを0から14程度までの数値で表します。色味のない鈍い色ほど数値が小さく、白、黒、グレーなどの無彩色の彩度は0になります。逆に鮮やかな色彩ほど数値が大きくなります。

東大赤門の色

**8.1R 3.2 / 6.1**

色相=色合い 明度=明るさ 彩度=鮮やかさ  
8.1アール 3.2 の 6.1



マンセル値は、これら3つの属性を組み合わせで表記する記号です。

たとえば、東大赤門の色彩は8.1R3.2/6.1と表記し、「8.1アール、3.2の6.1」と読みます。

## 5：区民の景観への意識調査（第22回文京区政に関する世論調査（平成24年度）の結果）

①

※以下の設問内容の結果を掲載予定

【項目】まち並み・景観の満足度

【設問】あなたがお住まいの地域周辺のまち並み・景観について、どのように感じますか。

②

※以下の設問内容の結果を掲載予定

【項目】良いと感じるまち並み・景観

【設問】どのようなまち並み・景観が良いと感じますか。

## 6：計画策定の体制・経緯

※景観審議会、景観計画検討委員会、景観計画検討庁内連絡会の開催日時や議題、パブリックコメント・区民説明会の開催状況、各検討組織の委員名簿を掲載予定。

## 7：用語集

※景観法に関する事項等を掲載予定。

